

授業科目名・形態	医療と福祉のマネジメント	講義	必修・選択の別	選択	
担当者氏名	赤羽卓朗・田口牧子・庄司光子	開講期	1～2年 後期	単位数	2

### 【授業の主題と目標】

平成12年の介護保険制度の導入は、医療や福祉の分野にマネジメントの考え方が導入された画期的な出来事であった。その後、平成18年の医療制度改革などを通じて、医療や福祉の分野において、マネジメントの考え方が取り入れられ、利用者本位の質の高いサービスの提供が求められている。

本講義においては、医療福祉のマネジメントについて、制度、医療現場、地域のそれぞれの側面から論じ、看護・福祉の専門職として求められる基本的な視点を身につけることを目的とする。

### 【授業計画・内容】

- 第1回 医療と福祉におけるマネジメントを考える（赤羽）
- 第2回 近年の医療と福祉における制度改革とマネジメント（赤羽）
- 第3回 臨床の視点からのマネジメント（赤羽）
- 第4回 チームや事業体の視点からのマネジメント（赤羽）
- 第5回 政策や制度の視点からのマネジメント（赤羽）
- 第6回 病院、医療組織とは（田口）
- 第7回 医療サービスと医療マーケティング（田口）
- 第8回 医療経営のバランス・スコアカード（田口）
- 第9回 医療におけるキャリアアップと目標管理（田口）
- 第10回 診療報酬と他職種の間（田口）
- 第11回 医療と介護の地域連携について（庄司）
- 第12回 ケアマネジメントは「介護」をどのように変えたか（庄司）
- 第13回 ケアマネジメントの実際と課題（庄司）
- 第14回 医療と介護の連携を「介護の側」の視点から考える（庄司）
- 第15回 看護・福祉専門職に求められるマネジメントの視点（担当全員によるシンポジウム）

### 【授業実施方法】

基本的に講義形式で行い、最終回は、担当者3名によるシンポジウム形式で行う。

### 【教科書等】

随時レジュメや資料を配付する

### 【参考文献】

近藤克則「医療・福祉マネジメント」－福祉社会開発に向けて－ミネルヴァ書房  
その他は適宜紹介する

### 【成績評価方法】

授業参加姿勢、レポート提出等により評価する

### 【主な関連する科目】

「社会保障論Ⅰ」「社会福祉概論Ⅰ」

### 【学生へのメッセージ】

医療と福祉の双方にまたがる課題、制度改革や社会の動向を意識しながら、積極的に受講してほしい。

授業科目名・形態	生命科学	講義	必修・選択の別	選択
担当者氏名	奥野 智旦	開講期	1年～2年 後期	単位数 2

### 【授業の主題と目標】

生命科学とは生物の特徴である生命を、物質的（分子的）根拠を示しながらヒトおよびその他の生物の生命システムの解説・解明についての分野である。この授業では、ヒトとの関連を重視して生物に共通する細胞の生理・構造に関わる主だった物質（タンパク・核酸等）、遺伝システム、生命を造り維持するゲノム、ヒトの生理（発生・成長・老化・再生・脳構造・がん・免疫）、生命科学技術のヒトへの応用と社会倫理、ヒトと他生物の共存・地球環境の保全等を取り上げ概説する。

### 【授業計画・内容】

- 第 1 回 生命科学の誕生, 生物とは, 生物の進化と系統, ヒトの起源と系統
- 第 2 回 細胞・生物の大きさ, ヒトの体の階層構造, 細胞を構成する分子
- 第 3 回 細胞内の機能分布 (細胞小器官)
- 第 4 回 遺伝, メンデル遺伝学, DNA 二重らせん構造の発見, 遺伝子の複製, 親子の遺伝子
- 第 5 回 遺伝情報の転写・翻訳と DNA・RNA・タンパク, ゲノムと遺伝子, ヒトゲノム
- 第 6 回 遺伝子の働き, 遺伝子 DNA の構造と制御・多様性
- 第 7 回 ヒトの生理, 発生と老化, 生殖細胞・クローン動物, 幹細胞・再生医療
- 第 8 回 ヒトの脳構造, 神経細胞, 神経刺激伝達
- 第 9 回 細胞のがん化, 発がんの要因, がん遺伝子, 細胞のアポトーシス
- 第 10 回 食事とは, 消化・吸収, 食べた DNA・タンパク等はどうなるか
- 第 11 回 ヒトの代謝とエネルギー産生
- 第 12 回 感染と防御, 微生物と感染, 免疫, 免疫応答
- 第 13 回 遺伝子工学 (技術), 遺伝子組み換えの歴史と発展
- 第 14 回 遺伝子組み換えによる物質生産, 組み換え動植物, クローン技術, 幹・iPS 細胞
- 第 15 回 ヒトと環境, 生物多様性と地球環境保全

### 【授業実施方法】

講義

### 【教科書等】

文系のための生命科学第 2 版 (2011 年, 羊土社, 2,800 円)

### 【参考文献】

基礎分子生物学第 3 版 (2007 年, 田村・村松著, 東京化学同人, 2800 円)

### 【成績評価方法】

出席, 簡単なテストおよび期末試験の総合点

### 【主な関連する科目】

### 【学生へのメッセージ】

生命科学の発展は著しいので、教科書を一度読んで、最近の生命科学のレベルを理解してください。